

豊田地区体育部

加盟チーム数

加盟人数

代表者 水野 貞男

創立年 昭和34年

旧豊田町の体育活動は昭和30年頃より各地域でグループができ、各グループにより親善試合が行われるようになりました。

そこで昭和34年に行政指導で豊田町体育協会が設立され、運動会を中心に競技スポーツの普及が図られ豊田地区のスポーツ発展の基礎が築かれました。

設立当時は陸上競技部・野球部・排球部・卓球部・水泳部・剣道部・柔道部の7部によって構成されていました。このようにしてスタートした豊田町体育協会は、平成の合併後はスポーツ人口の減少に伴い現在では同好会としてソフトボール・バレー部が活動しています。

昭和62年豊田ソフトボール協会を20チーム参加で発足し、昭和63年よりA・Bクラスに分かれてリーグ戦を実施、また親善を図る目的で父親ソフトボール大会および議長杯も実施するようになりました。

平成17年1市3町1村が合併し新しい磐田市が誕生しました。合併を機に協会は解散して、現在では、親睦・健康増進を目的とした豊田ソフトボール親睦会を発足して活動しています。

平成20年磐南親睦ソフトボール大会開催 平成21年よりリーグ戦・豊田ソフトボール大会 磐南親睦ソフトボール大会を開催平成30年度活動計画は4月から11月まで豊田ソフトボールリーグ戦前期・後期磐南親睦ソフトボール大会11月・12月を予定しております。

平成9年に13チームで豊田バレーボール協会を設立し活動しておりましたが、合併により豊田地区バレー部に組織を変更し再出発して現在に至っております。

平成20年長藤杯・平成21年クラウンメロン杯・平成25年ナイトリーグ大会を開催しております。現在は、12月男女混合バレー大会・3月親睦ソフトバレーポール大会を開催して活動しております。

また、豊田町時代から行われていた磐田市長杯車いすツインバスケット大会及び長藤マラソン大会・ジュピロマラソン大会等の体育協会主催の行事にも積極的に協力しています。

その他グランドゴルフ・ウォーキングを生涯スポーツとして推進しています。